

グループインタビューの実施について

1 インタビューを行う対象

○まちづくり活動団体の中から、属性（性別・年代）や活動分野を考慮して3～4団体を選択。1団体につき、5～8名の方に協力してもらえよう依頼。

[団体の候補]

- ・さくらメイト（昨年に引き続き実施）
- ・まみーぽけっと（昨年に引き続き実施）
- ・桜口魂（昨年に引き続き実施）
- ・まかせてネット（今回新たに実施）

2 目的・ねらい

- 改めて条例制定の必要性・意義を理解してもらう。
- 骨子・構成案の内容を理解し、不足している部分や拡充すべき部分、疑問に思う点など、率直な意見を引き出す。

3. グループインタビューの進め方

○団体が指定する時間・場所へ訪問

- ・会場、備品のセッティング

[備品一覧]

- | | | | | |
|---------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 配布資料 | <input type="checkbox"/> デジカメ | <input type="checkbox"/> 模造紙 | <input type="checkbox"/> プロッキー | <input type="checkbox"/> サインペン |
| <input type="checkbox"/> ポストイット | <input type="checkbox"/> 布テープ | <input type="checkbox"/> セロテープ | | |

○グループインタビューの流れ

※グループインタビュー（約60分）

①条例策定の必要性の説明（10分）

②条例骨子・構成案の説明とインタビュー（50分）

- ・全体を通してではなく、各章ごとに説明する都度、参加者に質問を投げかけ意見を引き出す。

※「内容は理解できましたか？」⇒「**のところに分かりにくい」「**の視点が欠けているのでは？」「趣旨は理解できるし、賛成するよ」など

- ・発言内容は、後で整理・分析がしやすくすることと、参加者が発言内容を確認し関連した意見を出しやすくするために、ポストイットに記載しその場で模造紙に貼り出す。

③終了